



2016年5月2日

## 「シナリオ冊子を用いたシミュレーション支援コンサルティング」の提供開始 患者誤認防止を新しい教育スタイルでサポート

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクアマネジメント」）は、5月2日から、医療機関の患者誤認防止を支援する「シナリオ冊子を用いたシミュレーション支援コンサルティング」（以下「本コンサルティング」）の提供を開始します。本コンサルティングは、阿部幸恵氏（東京医科大学病院シミュレーションセンターセンター長・教授）との共同研究<sup>(\*1)</sup>の一部として行うものです。

\*1 患者誤認防止シミュレーション実施後の、学習者による自己評価や他者評価結果に基づいて、職種間や経験量による差異などを明らかにし、患者誤認防止に対する教育・指導全般の在り方の一助とするもの。

### 1. 医療におけるシミュレーション教育

模擬的に臨床現場の再現や状況を設定し、学習者らが課題に即して、医療現場の体験を行った後、デブリーフィング（シミュレーション後の学習の場）にて、自分たちの知識・行動・態度の課題点について、学習者同士でのディスカッションを通して学んでいくものです。体験型学習のひとつで、既習の知識に加え、実践力を培うことができ、さらに座学に比べて学習効果が高いことから、航空業界で行われていたこの教育方法が注目され、多くの医療機関が導入しています。一方で、手術訓練などの手技的なシミュレーション教育を行うにとどまる場合も多く、包括的な医療安全教育への活用が期待されています。

### 2. 背景

平成11年に患者取り違え事故が大きく報道されてから15年以上が経過し、全医療従事者にとって最も重要で基本となる「患者認証（患者を正確に識別する）」について全国的にもさまざまな医療安全活動が推進されてきましたが、患者を誤認する事態が未だに頻発しています。また、多くの医療安全管理者が患者誤認防止マニュアルの遵守率を向上させるために講義形式による医療安全研修を行うものの、学習効果が見えないことについて悩みを抱えています。こうしたことから、SOMPOリスクアマネジメントでは、講義に替わるシミュレーション教育を新たに取り入れることがその効果を上げるものと考え、医療安全の基本となる「患者誤認防止」対策の一助として、教育で使用する患者誤認防止のシナリオ冊子（以下「本冊子」）を作成し、本冊子を用いたシミュレーション支援コンサルティングの提供を開始することとしました。

### 3. 本コンサルティングの概要

医療機関の看護師、医師、事務職員など<sup>(\*2)</sup>を対象に、本冊子を用いて、シミュレーション教育の準備から実施およびデブリーフィングまでを支援する研修会、シミュレーション教育の準備から実施までを行う人材（以下「ファシリテーター」）の養成を支援する研修・コンサルティング、ファシリテーターの養成から院内における患者誤認に関するインシデントレポートなどの情報分析、モニタリング、院内マニュアルの見直しまで包括的に支援するコンサルティングをご提供します（詳細は<別紙>参照）。

\*2 経験年数や人数を問わず、ご支援可能です。その他の職種についても、対応可能な場合がありますのでご相談

ください。

#### 4. 受注目標

年間 50 件の受注を目指します。

#### 5. 今後の展開

SOMPO リスクアマネジメントは、本コンサルティングを通じて、医療安全分野へのシミュレーション教育の普及を支援し、医療機関における安全文化の醸成および医療安全管理活動に貢献してまいります。

#### SOMPO リスクアマネジメントについて

SOMPO リスクアマネジメント株式会社は、損保ジャパン日本興亜グループのグループ会社です。「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスクア事業」「リスクマネジメント事業」を展開し、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策、全社的リスクマネジメント（ERM）・事業継続（BCM・BCP）などのソリューション・サービスを提供しています。

#### サービス内容に関するお問い合わせ先

---

SOMPO リスクアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
医療リスクマネジメント事業部 [担当：村松、寺田]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-3501（直通）

#### 報道機関の方からのお問い合わせ先

---

SOMPO リスクアマネジメント株式会社  
経営企画部 [担当：田所]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-5468（直通）

以上

<別紙>

1. 本冊子について <sup>(\*3)</sup>

|      |   |
|------|---|
| 名 称  | <医療安全>患者間違いゼロを目指して！患者誤認防止シミュレーション   |
| 内 容  | シミュレーション教育に初めて携わる方でも流れに沿って始めやすく、さらに看護師、医師、事務職員における日常的な場面を設定しています。各施設内における患者確認ルールの遵守率を把握することなどにも活用することができます。 |
| 販売価格 | 2,000 円（税抜）   |

\*3 本冊子のみのご購入も可能です。

2. 本コンサルティングについて

| メニュー                   | 内容  |
|------------------------|---|
| ①院内職員向け研修              | SOMPO リスケアマネジメントのコンサルタントが医療機関を訪問し、シミュレーション研修会を開催します。シミュレーションの準備から実施、デブリーフィングまで支援します。シミュレーションにより体験学習をするため、高い学習効果を得ることができ、一人一人の意識の向上に繋がります（期間：半日～1日／費用：30万円～（税抜、交通費別途））。                |
| ②ファシリテーター養成研修・コンサルティング | シミュレーション教育を院内で広く展開していくための具体的な運営方法などを学び、院内のファシリテーターを養成します（期間：1日～6か月／費用：30万円～90万円（税抜、交通費別途））。   |
| ③患者誤認防止総合支援コンサルティング    | ファシリテーター養成コンサルティングに加え、院内の「患者誤認防止」に関する課題などを洗い出し、今後の医療安全活動に繋がれるように支援します。患者誤認に関するインシデントレポートなどの情報分析から、モニタリング、院内マニュアルの見直しまで、包括的に院内の「患者誤認防止」文化を醸成することを目指します（期間：6か月～1年／費用：200万円～（税抜、交通費別途））。 |